

ICHIKEN REPORT

第96期 中間株主通信

2021年4月1日～2021年9月30日

人と未来に寄り添う「暮らし空間」を。

私たちは「商業空間事業を通じ、快適で豊かな社会の実現をめざす」という理念のもと、人々の「暮らし」に誠実に向き合い、一生懸命取り組みます。そして創業100周年に向かって、人と未来に寄り添う「暮らし空間」を提案していきます。

For Your Living Space
Since 1930



ソコラ用賀(東京)



イオンフードスタイル日野駅前店(東京)



フクテックス新社屋(茨城)



ポレスター井口明神(広島)



エスロード新栄(愛知)



ザ ロイヤルパークホテル梅小路(京都)



代表取締役社長
長谷川 博之

創業100周年に向かって 人と未来に寄り添う 「くらし空間」を。

株主の皆さまにおかれましては、平素より当社事業への厚いご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、このたび新型コロナウイルス感染症により影響を受けた方々の一日も早い回復と感染拡大の早期終息を心よりお祈りするとともに、感染拡大防止に尽力されている皆さまに深く感謝申し上げます。

第96期上期(2021年4月1日から2021年9月30日まで)の概況をご報告し、今後の事業展開をご説明させていただきます。

Q 業績動向についてお聞かせください。

当上期は、労務費や資材価格の上昇により大変厳しい環境下での事業活動となりましたが、足下の手持工事高は約 800 億円を確保し、先行きの見通しは一定の目処が立っているものの、上期受注工事の進捗が期初予測を下回ったことなどにより、売上高は計画を下回る結果となりました。利益につきましては、工事採算の改善による売上総利益の増加や投資有価証券の売却による特別利益の計上により、計画を上回る結果となりました。

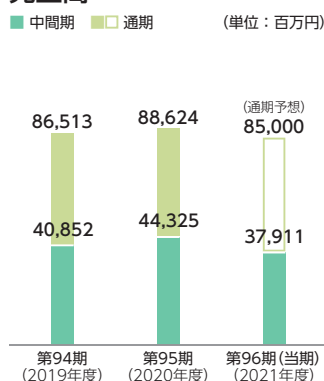
当期は中期経営計画の2年目になります。上期業績から通期の売上高につきましては下方修正を行わざるを得ない状況になりましたが、利益は当初計画を据え置き、期末配当は 1 株当たり 90 円を予定しております。

Q アフターコロナの見通しについてお聞かせください。

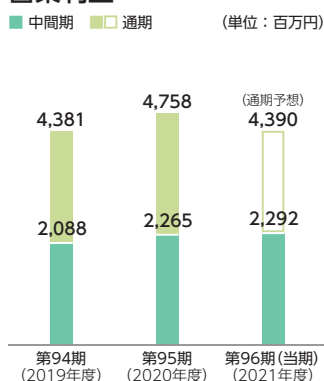
コロナ禍による e コマースの定着により消費者の購買行動が変化し、小売業は電子商店と実店舗の両輪による運営が必要になりました。今後は実店舗で購入する商品が変わり、それに応じた店内レイアウトの変更や買い物本来の体験を楽しんでもらう「コト消費」を取り入れた施設づくりへの転換など、既存施設のリニューアルが増加していくものと考えております。こうした需要の増加を業績拡大の追い風にして商機を逃さず取り組みを強化してまいります。

また、脱炭素社会に向けた取り組みが社会課題となった昨今、環境負荷を低減する建物づくりが注目されており、当社でも取り組んでいる ZEB 等、環境技術の導入が必須になっていくものと思われます。さらに政府の CO₂ 削減目標が提示された今、築年数が古い施設

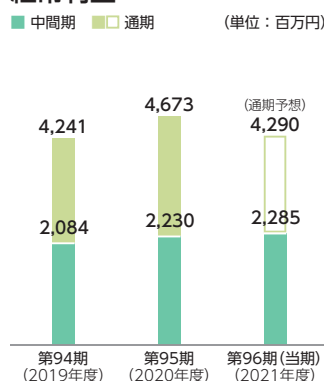
売上高



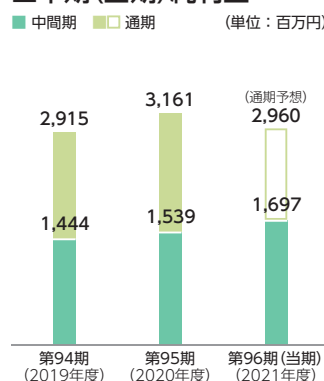
営業利益



経常利益



四半期(当期)純利益





はエネルギー効率改善のため、スクラップ&ビルドによるリモデルにより環境指向の建造物への建て替え需要が増加していくと考えております。

国内建設投資の見通しは総じて厳しい予測となっておりますが、市場を細分化し、ターゲットを絞った取り組みによって、着実な成長を遂げてまいります。

Q 生産性の改善に関する取り組みについてお聞かせください。

BIMの定着に力を注いでいます。設計段階のBIM利用は進展しており、現場への導入を新設した「技術サポート部」の支援により着実に進めております。次の

段階は積算業務に展開し、設計～積算～施工をBIMの一貫体制で連携させることにより、更なる業務の効率化が見込めると考えております。

また、現場業務の効率化や改善提案を社内公募する取り組みを半期単位で実施しております。IT活用やデジタル技術の導入による提案が多く、商品やアプリ等のツール紹介から業務運営に関するものまで様々ですが、DXを推進していく意欲は高いものを感じます。提案内容は技術本部で審査の上、有効な内容は水平展開を行っております。地道な取り組みですが、生産性の改善を意識して仕事に取り組む姿勢が大切だと考えています。一つひとつはわずかな改善効果であっても、それらの積み上げが働き方改革にも繋がっていくため、今後も継続して取り組んでまいります。

ラジオ NIKKEI「この企業に注目！相場の福の神」に当社の代表取締役・長谷川がゲスト出演

2021年10月12日(火)ラジオNIKKEI/第1スタジオ(東京都港区/虎ノ門琴平タワー17階)にて、「この企業に注目！相場の福の神」のコーナーに当社の代表取締役・長谷川博之がゲストとして、生放送に出演しました。

ホストを務める藤本誠之さんとともに「商業施設建築を中核とするイチケン」の概要と展望を限られた時間の中で、番組リスナーである投資家の皆さまへダイレクトに、わかりやすくお伝えしています。

- 番組コーナー名：「この企業に注目！相場の福の神」
- 放送メディア：ラジオ NIKKEI 第1
- 放送日時：2021年10月12日(火) 11時15分～11時30分

※詳細は番組コーナーウェブサイトをご覧ください。

ラジオ NIKKEI「この企業に注目！相場の福の神」

<http://market.radionikkei.jp/fukunokami/20211012.html>



※音声は、リンク先ページ右「いつも聴く！ポッドキャスト」

過去のアーカイブから10月12日放送分をお聴きいただけます。



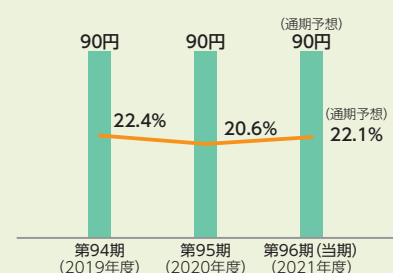
写真提供：ラジオNIKKEI

■ 株主還元の方針

当社は、事業の成長・拡大及び財務基盤の安定化による企業価値の向上と、株主の皆さまへの直接的な利益還元である配当の安定的な実施に重点を置き、利益の配分に関しましては、今後の成長・拡大に備えた内部留保の充実を考慮して決定することを株主還元の基本方針としております。

今期の期末配当につきましては、上記の基本方針及び次期の業績予想数値を勘案し、前期と同額の1株当たり90円を予想しております。

1株当たり配当金と配当性向の推移



Social/ESG経営 社会的課題の取り組み

KEYWORD ①

技術サポート部の発足



■安心安全な労働環境づくり / 施工品質の確保・高度化 (ICT)

品質向上・安全衛生管理や環境保護等、現場の技術支援の強化及び施工BIMの推進を目的に設置しました。全国で8名の女性を含む40名体制で発足し、設計段階からの仮設計画、施工図や各種資料作成等、現場での多様な業務の改善をサポートしています。また、部内で施工BIMを活用した仮設計画や鉄骨建て方等を可視化することにより、現場と作業内容や手順をわかりやすく共有化でき、工程管理に重要なツールとなっています。

今後更に施工BIMの利用を定着化させていくことや各種の業務支援を強化して現場の労働環境の改善を図っていきます。



KEYWORD ②

働きがいのある職場環境



■未来を築く人を育て活かす(“人材”育成) / ダイバーシティの促進

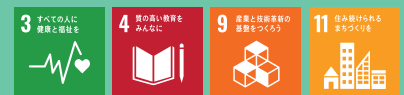
次世代を担う人材育成のため、研修プログラムを充実させています。新入社員研修に始まり、若年層へのフォローアップ研修や管理職研修等、階層別の研修を計画的に実施しています。また業務能力向上のために基礎技術研修や営業研修、コンプライアンス研修等、経験や能力に応じたきめ細やかな研修メニューを企画して実施しています。さらに自己啓発の誘引・サポートも行っており、一人ひとりの成長機会を後押しして、働きがいのある職場環境づくりを目指しています。

ベトナムのハノイ駐在員事務所では、事務兼通訳業務に現地のベトナム国籍の女性を採用しています。日本国内との書面授受や現地の行政手続き対応等、業務オペレーションで広く活躍しています。今後ベトナムではBIMオペレーターの発掘やBIM業務の委託も視野に入れており、本社設計部ではBIM設計業務にベトナム国籍の女性を採用しました。ベトナム現地とのオペレーター教育では中心的な役割を担ってもらうことも期待しており、多様な人材の確保に力を入れていきます。



KEYWORD ③

事業継続計画 BCP (Business Continuity Plan)



■地域社会と企業の連携 (社会貢献)

当社は、BCP(事業継続計画)を策定し、災害時の対応力向上を目指しています。2018年より毎年12月に、各支店において自宅からの参集訓練と災害対策本部の初動対応訓練及び全社員による安否確認システムの操作確認を行い、国土交通省地方整備局より継続的に認定証を授与されています。

当社のコーポレートメッセージは、“人と未来に寄り添う「くらし空間」を。”です。この言葉を実践すべく、非常時には地域社会の生活基盤の立て直しに貢献できるように、訓練を継続し備えていきます。



イチケンの
事業継続計画

衣食住に関わる
店舗建物の復旧

地域社会の
生活基盤の確保



🔗 イチケンの現場力を見る

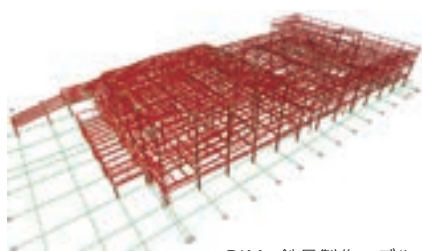
SG千早建替1期工事/ガーデンズ千早

2021年4月24日、不動産開発などを手掛ける高橋株式会社(福岡県久留米市)は、福岡市東区千早に「ガーデンズ千早」をオープンしました。

工事場所は、「スポーツガーデン(スポガ)香椎」のゴルフ練習場跡地で、2022年春には、商業施設に隣接する広場を開設予定です。

創業84年目の高橋グループが手掛ける初の複合商業施設で「食と健康のグッドサイクル」をコンセプトに食、健康、暮らしにこだわる全20テナントが入居し、2階では自社初の24時間営業のスポーツクラブを運営、3階には屋内テニス練習場が併設されています。

設計施工の本物件は計画の段階から3Dレーザーキャナによる計測やBIMによる鉄骨建方の施工シミュレーションを行うなどITCの取り組みを積極的に行いました。今回は九州支店におけるスクラップ&ビルド現場の取り組みをご紹介します。



BIM: 鉄骨製作モデル



Answer 私がお答えします

● 今回の現場で苦労したことは

限られた工期の中で、食物販からフィットネス施設までと様々な店舗が入るため、規模も大きく複雑であり、課題が多い工事となりました。特に、プールや浴室関連の鉄骨躯体精度が仕上がりに直結するため、全体の工程や品質などに影響がでないよう早い段階から、水回りの仕上を細部にわたり重点的に検討し、BIMでの鉄骨モデル検証を行いました。また、再生水利用設備を有していることから、隠れた部分の配管工事に通常より時間を費やすことで、全体工程に影響が出ないように、早期に設備関連工事の時間を把握、細分化しスケジュール化することで課題解決ができました。

● 所長にとってイチケンの現場力(強み)とは

日々の現場では、人手不足に始まり、悪天候やミスが発生してしまった時の遅延、設計変更などの対応と、様々な問題に直面します。計画通りにならない困難な状況になっても、前向きな姿勢で、それを乗り切れる知識や経験を積んだ対応力のある社員や施工能力に優れた協力会社の皆さまが多く存在することがイチケンの強みです。



九州支店 / 建設部
白石 雄一

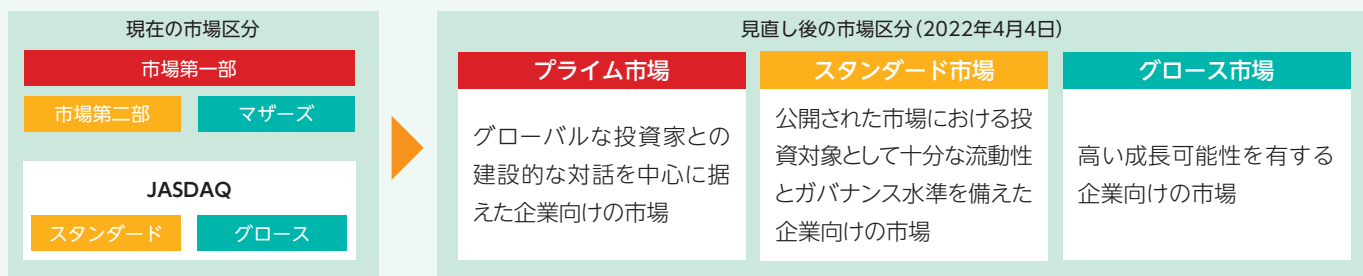
物件概要

工 事 名: SG千早建替1期工事
 施 設 名: ガーデンズ千早
 工 期: 2020年5月8日～
 2021年4月24日
 工 事 場 所: 福岡県福岡市東区
 千早3丁目6-37
 構 造: 鉄骨造/地上3階建
 用 途: 事務所、店舗/複合商業施設
 店 舗 数: 20店舗
 駐 車 台 数: 約300台 ※本棟のみ
 敷 地 面 積: 13,937㎡
 延 床 面 積: 15,256㎡
 発 注 者: 高橋株式会社
 設 計: 株式会社イチケン
 支店/部署: 九州支店/建設部
 作業所長: 白石 雄一

ICHIKEN NEWS FLASH

東証新市場区分再編 / プライム市場を目指しての当社取り組み

見直し後の市場区分 2022年4月4日、3つの市場区分が始動いたします。



- 2021年9月～12月 上場会社による市場選択手続き
- 2022年1月中 上場会社が所属する新市場区分の一覧の公表
- 2022年4月4日 一斉移行日

プライム市場の上場維持基準適合に向けた計画及びその進捗状況を提出し、適合に向けた取り組みを図っていきます。



会社概要

商号	株式会社イチケン		
創業	1930年6月		
資本金	43億2,964万4,860円		
営業種目	総合建設業、貸ビル賃貸業、住宅・商業施設ディベロップ パー事業、都市環境整備事業、複合商業施設企画・設計・ 施工・監理、専門店舗企画・設計・施工・監理		
従業員数	653名		

事業所一覧

本店・東京支店	仙台営業所	赤とんぼ広場 SC
関西支店	名古屋営業所	ハノイ事務所
九州支店	広島営業所	
札幌支店	沖縄営業所	

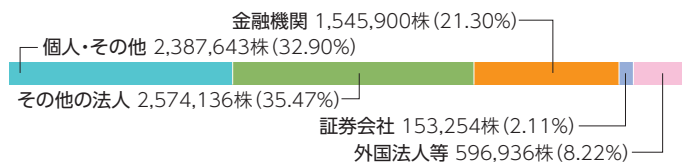
役員

代表取締役社長	長谷川 博之	社長執行役員	長谷川 博之
取締役	湯ノ口 智治	常務執行役員	湯ノ口 智治
取締役	磯野 慶治	常務執行役員	磯野 慶治
取締役	小谷 実弦	執行役員	小谷 実弦
社外取締役	藤田 進	執行役員	野崎 晃
社外取締役	武内 秀明	執行役員	田中 実
社外取締役	伊知地 俊人	執行役員	政清 弘晃
取締役(監査等委員)	湯浅 史朗	執行役員	濱野 明
社外取締役(監査等委員)	初瀬 貴	執行役員	豊島 昭義
社外取締役(監査等委員)	井上 明子	執行役員	奥田 育久
		執行役員	中村 晃
		執行役員	明石 寛

株式の状況

発行可能株式総数	22,240,000 株
発行済株式の総数 (自己株式 24,531 株を含む)	7,282,400 株
株主数	4,060 名

所有者別株式分布の状況



大株主

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
株式会社マルハン	2,342,800	32.27
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	539,000	7.42
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	439,000	6.04
全国一栄会持株会	211,100	2.90
株式会社三井住友銀行	199,200	2.74
BBH LUX/DAIWA SBI LUX FUNDS SICAV - DSB JAPAN EQUITY SMALL CAP ABSOLUTE VALUE	150,000	2.06
株式会社三菱UFJ銀行	118,400	1.63
原 久美	109,900	1.51
竹内 理人	84,500	1.16
堂下 裕章	66,800	0.92

- (注) 1. 持株数上位10名の株主さまについて記載しております。
 2. 持株比率は、各株主の持株数の自己株式を除く発行済株式の総数に対する比率を記載しており、パーセントの数値は、小数点第2位未満を切り捨てて表示しております。
 3. 全国一栄会持株会は、当社の取引先企業で構成されている持株会であります。

株主メモ	事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	特別口座の	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
	定時株主総会	毎年6月開催	口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
	基準日	定時株主総会の議決権 毎年3月31日 配当金受領株主確定日 毎年3月31日 なお中間配当を実施する 場合の株主確定日は 毎年9月30日	同連絡先	〒168-0063 東京都杉並区泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (通話料無料)
	株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社	上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
同連絡先	東京都府中市日鋼町1番地1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部	公告方法	電子公告により行います。 公告掲載URL (http://www.ichiken.co.jp) ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告によることができないときは、日本経済新聞に掲載して行います。	

お知らせ

- 株式に関する住所変更等のお申出先について**
- 証券会社の口座に株式をお持ちの株主さま
株主さまの口座のある証券会社にお申出ください。
 - 特別口座に株式をお持ちの株主さま
特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金のお支払いについて**
- 株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申出ください。



ウェブサイトのご案内

当社の事業内容、会社の概況をより詳しくご理解いただけるよう
様々な情報を掲載しております。ぜひご覧ください。

URL → <http://www.ichiken.co.jp>

